令和6年度都市再生研究助成事業の選定結果について

都市再生研究助成事業は、一般財団法人 民間都市開発推進機構が大学若しくは大学院又はそれらの附属機関、高等専門学校その他のまちづくり等について調査研究を行っている組織・団体等に所属する研究者を対象に都市再生に関する研究計画を公募し、優秀な研究計画に対して研究助成を行うものです。

令和6年度～7年度の助成対象として、令和6年9月30日に開催した都市再生研究選定委員会において、申請のあった29件の中から、過去最多となる下記の8件を選定しました。

申請者 ※敬称略 (所属機関)	研究名	助成金額 (千円)
黒瀬 武史 (九州大学)	駅周辺開発の立体的な空間形成を支える計画メカニズムとその評価手法に関する研究 － 3次元歩行者ネットワークと利用者の流動に着目して－	1,995
佐藤 理人 (高知工科大学)	市街地におけるモバイル建築の活用手法に関する研究	1,320
松下 慶太 (関西大学)	デジタルノマドにとって魅力のある都市の地域資源の活用と再編成 － 神戸市王子公園商店街エリアを対象に	1,980
荒木 裕子 (京都府立大学)	都市計画区域外の地域拠点における建物・土地利用更新及び機能継続に関する研究 － 令和6年能登半島地震の被災地事例からの分析－	2,000
福本 優 (兵庫県立人と自然の博物館)	連担するニュータウンの個別性を考慮した郊外地域再生の全体最適化に関する研究	1,995
沖 拓弥 (東京科学大学)	最先端 AI 技術を用いたエビデンスに基づく街路整備の評価・検討手法の開発	1,991
泉山 墨威 (日本大学)	福岡市都心部における「Eye-level-led Development」の評価 博多コネクテッド及び天神ビッグバンを対象として	1,999
石田 航星 (早稲田大学)	Building Information Modeling を活用した築古賃貸物件の再生手法に関する研究	2,000

都市再生研究選定委員会委員 (◎：委員長)

- ◎伊藤 滋 東京大学名誉教授、都市研究センター所長
大西 隆 東京大学名誉教授
鹿子木 満 常務理事兼都市研究センター副所長
清水 圭 都市研究センター主任研究員